社会学部メディアゼミ　「たにらじ」の様子

広い世界を開く言葉

学長　巌城 孝憲

日本人は、宗教の話になると、「自分は無宗教」と公言する人が非常に多いと言われている。ある大学のデータでは、学生の99%が無宗教と答えているという。けれども、広く世界的に無宗教という場合、お盆の墓参りはしないし、初詣もしないし、クリスマスにケーキやごちそうを食べることも、勿論しない人のことを言う。結婚式を人前結婚式でするのは、無宗教と言えるが、多くの人々は、やはり宗教的なものを拒絶しているわけではなく、年中行事やお祭り、あるいは世間的習慣とのかかわり方を見る限り、日本人は決して無宗教ではないと思われる。

過日、東京の六本木アカデミーヒルズという所で、真宗大谷派学校連合会の研修会があって、ある先生が、「戦後の日本が、教育で子どもたちに宗教をきちっと教えてこなかったツケが、今来ていると言えるのではないか。それが、現代日本の文化的閉塞感の一因になっているかも知れない。宗教には、行きづまりを転換する力がある。これは神が私に与えて下さった試練だとして、果敢に行きづまりを打破していけるエネルギー転換の力がある。仏教にも、そういう翻していける道があるはず」と言っておられたのを聞いて、非常に感銘を受けた。

人生には、知恵・才覚では間に合わない事実との出会いが待っている、と言える。人は、その時、「こんなはずではなかった」と言うのが常である。しかし、「こんなはずの自分であった」のである。そのうなづきから出てくる言葉が、「ごめん」「ありがとう」という言葉である。この言葉ほど、広い世界を開く言葉はない。「ごめん」というひと言が言えないから、人と出会えない。この世には教えを聞かなければ、気づかないこと・分からないことが、あるのではないだろうか。

मैत्री

maitrī

マイトリー　No.83
札幌大谷大学
札幌大谷大学短期大学部 学内広報誌

2016年８月８日発行
マイトリー（maitri）は「慈しみ」という意味のサンスクリット語です

新任教員の紹介

芸術学部音楽学科
客員教授
田中 靖人

略　歴：1964年和歌山市に生まれる。
国立音楽大学在学中に第１回日本管打楽器コンクール・サクソフォーン部門第２位、第４回日本管打楽器コンクール・サクソフォーン部門第１位を受賞。ソロ・アルバム 91年「管楽器ソロ名曲集・サクソフォーン」(日本コロムビア)95年「ラプソディ」(東芝EMI)97年「サクソフォビア」(東芝EMI)03年「ガーシュイン・カクテル」(佼成出版社)12年「モリコーネ・パラダイス」(EMIミュージック・ジャパン)をリリース。03年、和歌山県より「きのくに芸術新人賞」を受賞。
現在、愛知県立芸術大学、昭和音楽大学講師、札幌大谷大学客員教授、サクソフォン四重奏団　トルヴェール クァルテット メンバー、東京佼成ウインド オーケストラ コンサートマスター。

普段は、ソロ、室内楽での活動が多いのですが、大学を卒業してからすぐに入団して、今年で28年になる東京佼成ウインドオーケストラでの活動は、私の音楽体験の財産です。
多くの音楽的なヒントがここにあって、様々なシーンの活動で生きています。
今年度から札幌大谷大学の客員教授としてお招きいただき、学生のみなさんと一緒に音楽をできることは、私のこれまでの経験を活かせるチャンスだと思って、とても楽しみにしています。
素晴らしい環境で伸び伸びと勉強している札幌大谷大学のみなさんが、ここで多くの音楽体験を積んで、演奏家や教育者として活躍してくれることを願っています。

芸術学部音楽学科
客員教授
古部 賢一

略　歴：大阪生まれ。東京芸術大学卒業後、ミュンヘン音楽大学大学院にてG.パッシン氏に師事。また、S.ゴールドベルグ氏にも薫陶を受ける。
1991年、小澤征爾率いる新日本フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者に就任。これまでにNDR、ミラノ・スカラ弦楽合奏団を始めとした国外のオケ、室内管等に招かれるほか、E.パユ、P.メイエ、樫本大進、諏訪内晶子、C.ショルンスハイム等の国内外の共演者からも絶大な支持を得る。
多ジャンルの共演者とのコラボレーションも展開し、2014年にはギタリスト鈴木大介との2枚目となるデュオ・アルバム「Cafe1930」をリリース。東京音楽大学、相愛音楽大学非常勤講師。ソニー国際オーボエコンクール・軽井沢、日本音楽コンクール審査委員。第10回出光音楽賞受賞。

今年度より客員教授に着任いたしました古部賢一です。
この6月のビッグヴァレーフェスティバルでは早速に、明るく前向きな学生さんや素晴らしい先生方と共演できて大変に嬉しく、今後もとても楽しみに思っています。
僕は天才などとは程遠く、14歳でオーボエを始めた時には楽譜が読めませんでした。つまり、自分がどのように苦労し成長して来たか、問題を解決して来たかを全て説明できます。
それらの事柄や、今までのオーケストラやソロ・室内楽、素晴らしい指揮者や共演者・仲間たちから学んだ事の全てを学生の皆さんに伝えていかれればと大変楽しみにしております。
学内で見掛けたら気軽に声をかけてくださいね！

芸術学部音楽学科
教授
石飛 道子

担当科目：建学の精神と大谷学、仏教人間学、仏教文化史、仏教保育

略　歴：北海道札幌に生まれる。昭和54年、北海道大学大学院博士課程を単位取得退学。インドの哲学や思想や宗教などを学び、その後、インド仏教を中心に研究を続ける。
札幌、岩見沢、苫小牧、恵み野にあるさまざまな大学や専門学校の非常勤講師を務め、宗教や思想、論理学、哲学、宗教などを講義。また、『『スッタニパータ』と大乗への道』他、仏教関係の本を多数出版。

札幌に生まれて、ここで育ち、北海道の風土の中で学問をしてまいりました。札幌やその周辺の大学、専門学校などで、若い人たちに講義をし続けて今に至っています。時代は変わっても、若者の、何かを求める心は変わらないな、というのが、実感するところです。大谷大学の学生さんたちの、みずみずしい感性に触れて、とても楽しく講義をしています。仏教関係の科目を心おきなく教えることができるのは、存外な喜びです。仏教も含めて、インドの哲学は、みな「自己の探究」という要素をもちます。自己を探究する皆さんのお手伝いができればうれしいかぎりです。

芸術学部音楽学科
教授
鈴木 富士雄

担当科目：教師論、道徳教育の理論と実践、教育実習事前事後指導

略　歴：昭和23年、オホーツク管内遠軽町に生まれる。昭和45年、北海道教育大学旭川校卒業後、38年間、札幌市内の小学校教員として勤務する。
札幌市立幌西小学校長（平成20年3月定年退職）
北海道教育大学教職大学院教授（平成25年3月定年退職）
札幌教育大学国際協力アドバイザー
北翔大学非常勤講師（「教育課程論」）
札幌学院大学非常勤講師（「学校経営論」）

3年前、北海道教育大学（教職大学院）を定年退職し、この4月より本大学の教員としてお世話になっています。本大学では教職の授業を担当し、教職の魅力とは、教師の力量とは、教師の授業力とはなど、教職に進路を選択したみなさんとの議論を楽しんでいます。
アメリカの詩人サミエル・ウルマンは、「青春とは人生のある期間を言うのではなく心の様相を言うのだ」といいました。新しいことの創造、未知に向かう勇気、自分の生き方を更新しようとする情熱など、この詩人が心に抱く青春を学生の姿の中に見出しています。私も学生のみなさんとたくさん語らい、そして一緒に「青春」を追い求めたいと思います。

社会学部地域社会学科
講師
杉澤 洋輝

担当科目：専門演習Ⅰ・Ⅱ、課題研究Ⅰ・Ⅱ（メディア）

略　歴：旭川北高校卒業。1989年、STVラジオに勤務。
1994年、番組制作・イベント制作プロダクション、有限会社らむれす入社。STVラジオ、AIR-Gなどの番組制作を手掛ける。
1998年、㈱らむれすが、三角山放送局を開局。
2008年、㈱らむれす代表取締役社長。
2001年度、日本コミュニティ放送協会 ベストステーション賞　受賞
2001年、第38回ギャラクシー賞ラジオ部門選奨受賞
2004年度、北海道福祉のまちづくりコンクール ソフト部門最優秀賞
2006年、第1回北海道コミュニティ放送大賞の「情報番組部門」「娯楽番組部門」2部門で大賞受賞
2011年度、バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰において「内閣府特命担当大臣表彰優良賞」受賞
2012年度、経済産業省ダイバーシティ促進企業100「促進企業表彰」受賞
2013年度、札幌弁護士会「人権賞」受賞

4月より、社会学部地域社会学科3年・4年専門ゼミの教員を仰せつかりました杉澤と申します。なにぶん、慣れないことばかりですが、精一杯務めさせていただきます。日ごろはコミュニティFM三角山放送局の代表をしており、今春社会学部1期生がひとり入社しました。彼にとっては3月に卒業した大学に、4月から社長が通っているという、いやはやなんとも複雑で珍しい状況だと思います。在学日が限られ、皆さまと接する時間もあまりないかもしれませんが、お声掛けいただけると、大変ありがたいです。地域社会に貢献できる学生たちをしっかりサポートできるよう、全力を尽くします。今後ともよろしくお願いいたします。

社会学部地域社会学科
助教
丸山 宏昌

担当科目：基礎演習Ⅰ・Ⅱ、情報処理演習Ⅰ（Excel）、情報処理Ⅳ～Ⅶ

略　歴：平成11年北海道職業能力開発短期大学校卒業後、民間技術系会社にシステムエンジニアとして従事。技術職として半導体の製造装置のシステム設計、鉄鋼プラントシステムのシステム設計などのIT設計業務を行う一方、全社横断の組織活性化、能力開発業務に従事。平成24年より、地方自治体職員を対象にした人材育成会社に勤務。マネジメント研修、問題解決研修などを担当。地方自治体と協働した地方創生事業、商店街等活性化事業などにも取り組む。

私はシステムエンジニアとして社会に出ました。13年間エンジニアとしてさまざまな分野のエンジニアとチームを組み、システム開発に取り組みました。その後、人材育成会社に転職し、自治体との協働プロジェクトに関わり、チーム運営を学びました。教育の目的の一つは、学習者が入りたいチームを見つけられるよう促すこと、そして望んだチームに入る力を育むことだと、私は思います。それには、見つけにくいチームを見つける力も必要ですし、周りと競争する力も必要です。そして、新しいチームを立ち上げる力も必要です。学生がそのような力を身につけられるよう、支援をしていきます。

教職員の異動

平成27年度

○退職

【教員】

大学・短期大学部 副学長 教授	**鈴木 正實**
芸術学部 音楽学科 教授	**田中 賢**
芸術学部 音楽学科 教授	**西堀 ゆり**
芸術学部 音楽学科 教授	**吉田 徹也**
芸術学部 美術学科 教授	**伊東 義征**
芸術学部 音楽学科 教授	**沓澤 隆**
社会学部 地域社会学科 教授	**中原 准一**
社会学部 地域社会学科 教授	**山内 一也**
社会学部 地域社会学科 准教授	**北郷 裕美**
社会学部 地域社会学科 准教授	**堀内 明**
短期大学部 保育科 准教授	**堤 裕美**
短期大学部 保育科 准教授	**吉川 和幸**

【職員】

企画総務課 課長	**武田 洋一**
企画総務課 総務係 嘱託	**柴田 恵梨子**
施設課 施設係 嘱託	**竹内 奈緒子**
施設課 施設係 嘱託	**川村 令子**
学務課 教務補佐員（音楽学科担当）嘱託	**相野 友里**
学務課 教務補佐員（音楽学科担当）嘱託	**岩佐 ゆかり**
学務課 教務補佐員（美術学科担当）嘱託	**菊池 さくら**
学務課 教務補佐員（美術学科担当）嘱託	**馬継 幸恵**
学務課 教務補佐員（保育科担当）嘱託	**有城 佑紀**
学務課 保健室看護師 嘱託	**福田 理恵子**
学務課 保健室看護師 嘱託	**藤川 洋子**
進路支援課 進路推進係 嘱託	**松本 奈々絵**
学術情報課 学術情報係 嘱託	**片岡 敬子**

平成28年度（8月1日現在）

○採用

【教員】

芸術学部 音楽学科 教授	**石飛 道子**
芸術学部 音楽学科 教授	**鈴木 富士雄**
社会学部 地域社会学科 講師	**杉澤 洋輝**
社会学部 地域社会学科 助教	**丸山 宏昌**

【職員】

総務課 嘱託	**富樫 えり**
施設課 嘱託	**橋本 節子**
施設課 嘱託	**池田 行久子**
教務課 嘱託	**長井 茉莉子**
教務課 嘱託	**竹内 里沙**
教務課 教務補佐員（音楽学科担当）嘱託	**和氣 麻依子**
教務課 教務補佐員（美術学科担当）嘱託	**大山 莉奈**
教務課 教務補佐員（保育科担当）嘱託	**三宮 陽子**
学生支援課 嘱託	**片貝 吉樹**
学生支援課 嘱託	**川田 裕子**
学生支援課 保健室看護師 嘱託	**佐藤 友佳**
学生支援課 保健室看護師 嘱託	**山本 真姫**
入試広報課 嘱託	**髙見 道代**
学術情報課 嘱託	**宮川 幸子**

○退職

【職員】

教務課 主事	**渡邊 正浩**
教務課 嘱託	**菊池 希染美**

○昇任・異動

【教員】

芸術学部 音楽学科 教授
千葉 潤［同 准教授］
芸術学部 音楽学科 教授
岡本 孝慈［同 准教授］
短期大学部 保育科 准教授
松井 亜樹［同 講師］

【職員】

教務課 課長
田中 孝征［学務課 課長補佐］
学生支援課 課長
近藤 正広［進路支援課 課長補佐］
入試広報課 係長
遠藤 祐人［進路支援課 進路推進係］
入試広報課 係長
村上 千晶［学務課 学生係 係長］
学術情報課 司書
三浦 未央［中学・高校 司書］
中学・高校 庶務課 係長
吉田 尚香［学務課 教務係］
中学・高校 司書
山野辺 倫子［学術情報課 学術情報係］

【事務組織変更に伴う部署名の変更について】

平成28年４月１日より、事務組織変更に伴い、右記のとおり部署名を変更いたしました。

（旧）部署名	（新）部署名
企画総務課	総務課
学務課 教務係	教務課
学務課 学生係 進路支援課 進路開発係	学生支援課
進路支援課 進路推進係	入試広報課

学生在籍数

平成28年度 学生在籍数（5月1日現在）

札幌大谷大学

			1年	2年	3年	4年	総計	研究生	科目等履修生
芸術学部	音楽学科	男	11	9	13	19	52	2	1
		女	39	42	39	51	171	6	
		合計	**50**	**51**	**52**	**70**	**223**	**8**	
	美術学科	男	9	9	7	11	36	0	
		女	48	52	54	49	203	1	
		合計	**57**	**61**	**61**	**60**	**239**	**1**	
社会学部	地域社会学科	男	37	36	36	27	136	—	
		女	15	14	13	18	60	—	
		合計	**52**	**50**	**49**	**45**	**196**	**—**	
総計		男	57	54	56	57	224	2	0
		女	102	108	106	118	434	7	1
		合計	**159**	**162**	**162**	**175**	**658**	**9**	**1**

※休学者は内数　※修業年限を超える学生については、最高学年に含める。

札幌大谷大学短期大学部

		本科			専攻科			総計	研究生	科目等履修生
		1年	2年	合計	1年	2年	合計			
保育科	男	0	1	1	1	0	1	2	0	0
	女	109	105	214	18	2	20	234	0	0
	合計	**109**	**106**	**215**	**19**	**2**	**21**	**236**	**0**	**0**

※休学者は内数　※修業年限を超える学生については、最高学年に含める。

平成28年度 年間行事予定

	全学	音楽学科
4月	1日 事前オリエンテーション 2日 入学式 4・5日 オリエンテーション・新入生歓迎会 4日 前期授業開講【保育2年生のみ】 6日 前期授業開講【保育2年生以外】 16・23日 健康診断	23日 本田雅人氏サクソフォン特別レッスン 24日 宮川彬良氏特別講義
5月	2日 開学記念日 26日 花まつり 24日 学生総会	10日 航空自衛隊航空中央音楽隊 キャンパスコンサート 15日 吹奏楽セミナー 24日 ジョン・ウォルトハウゼン先生 パイプオルガン特別講義
6月		12日 sapporo big valley festival
7月	23・24日 前期補講期間 28日 前期補講期間【保育2年生以外】 30日 前期終講 30・31日 前期補講期間【保育2年生以外】	7日 赤れんが ガイアナイト 9日 研究生入試（後期入学） 16日 ウインドオーケストラ 第9回定期演奏会 21日 共同制作演習A（舞台） オペラ「フィガロの結婚」公演（大谷記念ホール） 22日 室内楽試験 25日 村中幸子氏リトミック特別講義 28日 実技試験（～8/4）
8月	3・4日 前期定期試験期間	6日 PMFガラコンサート（合唱団） 7日 PMFピクニックコンサート（合唱団）
9月	7日 集中講義期間（～9/12） 12日 後期授業開講【保育2年生以外】 20日 後期授業開講【保育2年生のみ】 24日 スタートアップ学科別ガイダンス	4日 電子オルガン定期演奏会 19日 ヒロ野口氏トランペット特別レッスン（予定）
10月	未定 保護者懇談会（函館・室蘭） 12日 札幌大谷学園開学110周年記念式典 22・23日 橙丹祭（大学祭） 22日 保護者懇談会（札幌） 23日 ひがしく健康・スポーツまつり 25日 別院報恩講・大学報恩講	（中旬）ヨーロッパ研修 （中旬）三界秀実氏クラリネット特別レッスン（予定）
11月		6日 大谷コンクール 9・16日 音の輪コンサート （下旬）ラントシュ・イシュトヴァーン先生 ピアノ特別講義
12月	24日 後期補講・集中講義期間【大学生】 （～12/26） 29日 冬期休暇（～1/5）	6日 第11回定期演奏会 10・11日 札幌交響楽団第九演奏会（合唱） 17日 第1回ウインドアンサンブル定期演奏会
1月	5日 授業再開 24日 進路別企業研究フェア【大学生】 30日 後期終講【大学生】 26日 後期補講期間【大学生】（～1/28） 29日 後期補講期間【保育1年生以外】、 後期定期試験期間（～2/1）	26日～ 実技試験期間
2月	22日 就活直前！テクニカルセミナー （～2/26）	実技試験期間 （下旬）研究生発表会
3月	11日 学位記・修了証書授与式	10日 卒業演奏会

※学校閉鎖期間　8/13～8/16、12/29～1/3

美術学科	地域社会学科	保育科
6日 北海道銀行ロビー展 （北海道銀行本店1階ロビー） （～5/9） 	25日 フレッシュマンセミナー （セレスタ札幌）【1年生】 	4日 授業開講【2年生】 13日 保育科新入生歓迎会【全学年】
26日 空知高文連・がんばれ！美術の時間		24・25日 ぷりてぃ劇場 【2年生】
4日 石狩高文連・ がんばれ！美術の時間 8日 日本画専攻 企画展 Square しかくいにほんが （カフェ北都館ギャラリー） （～13日） 16日 十勝高文連・がんばれ！美術の時間		24・25日 野外研究【1年生】 30日 特別講義「人形劇鑑賞」 【全学年】
21日 共同制作演習Ａ（舞台） オペラ「フィガロの結婚」公演（大谷記念ホール） 22日「カルチャーナイト似顔絵コーナー」 （北海道立三岸好太郎美術館2F）		19日 修了研究・経過発表会 （中旬） 親子体操発表会【2年生】 27日 前期補講期間【2年生】 23日 子育て支援センターなつまつり 25日 保育実習Ⅱ（保育園）【2年生】（～8/6）
	（夏期） ボランティア実践【1年生】、フィールドワーク 【2年生】、インターンシップ【3年生】、 介護・養護実習【3年生・教職履修者】	29日 教育実習Ⅱ（幼稚園）【2年生】（～9/16）
1・2日 苫小牧高文連・がんばれ！美術の時間 13日 美術学科企画展「おおたにの今。」 （大丸藤井セントラル7Fスカイホール）（～18日） （中旬） 絵画コース夏期課題講評会	（上旬） 札幌大谷高校対象就職内定者報告会	30日 専攻科入試Ⅰ期【2年生】
	（下旬） インターンシップ報告会【3年生】	（下旬） 幼稚園・保育園 実習報告会 【1・2年生】
	（中旬） 卒業論文中間発表会 【4年生】 （下旬） 保護者対象就職報告会 	7日 保育実習Ⅰ A【1年生】（～11/19） 23日 通常授業【1年生】
		2日 専攻科入試Ⅱ期【2年生】 （中旬） 特別講義「身体表現」【2年生】 21日 後期補講・集中講義期間（～26日）
24日 卒業制作展 （札幌市民ギャラリー） （～29日） 未定 共同制作演習Ｂ（映像） 映像作品上映会 （大谷記念ホール） 	（下旬） フィールドワーク報告会 【2年生】 	（上旬） 修了研究・論文提出締切【専攻科2年生】 24日 後期補講期間【2年生、専攻科】（～30日） 28日 子育て支援センターふゆまつり 30日 後期終講 31日 こどものための作品展（～2/5） 31日 後期定期試験期間 （下旬） 進路・就職フェア就職活動報告会【1年生】、 特別講義「伝承遊び」【2年生】、修了研究・成果 発表会【専攻科】
	（上旬） 卒業論文発表会【4年生】 （冬期） ボランティア実践【1年生】	6日 保育実習Ⅰ B（福祉施設）【1年生】 （～3/17のうち2週間）
6日 日本画分野古典研究研修旅行（～9日）		2日 専攻科入試Ⅲ期【2年生】

平成28年度 前期
ピックアップレポート 春・夏

音楽学科

航空自衛隊中央音楽隊との合同演奏

今年度前期のハイライト

今年度の音楽学科ではビッグ・イベントが数多く開催されています。今回は、前期に行われた行事を紹介したいと思います。

先ず４月23日に『T- SQUARE』などで一世を風靡し、今もなおフュージョン界のトップを走り続け「ハイパーサックスプレーヤー」として活躍されている本田雅人氏が来学されジャズの特別レッスンが行われました。今回、新しい試みとして、聴講を一般の方々にも開放し、受講生はもとより、たくさんの方々が本田氏のサクソフォンに魅了されました。

翌日24日に開催されたオープンキャンパスでは、NHKテレビ『ゆうがたクインテット』でもおなじみの作曲家・舞台音楽家、宮川彬良氏による、高校生と本学学生を対象に特別講義が行われました。講義では、日本の童謡の中から「海」「さっちゃん」「赤とんぼ」等を解説していただき、普段意識せずにいた楽曲との距離感、本質、また音楽の喜び感動を感じる事ができました。

５月10日には航空自衛隊航空中央音楽隊との合同キャンパスコンサートが開催されました。この団体との共演により、大きな刺激を受ける事ができました。

吹奏楽セミナー／田中靖人先生

特別講義／宮川彬良氏

sapporo big valley festival／オペラ

sapporo big valley festival／古部賢一先生

また毎年恒例行事となっている吹奏楽セミナー（15日開催）では、講習会だけでなく本学教員と学生で結成された『O-TANIスーパーブラス』のミニコンサートも開催されました。今年度より客員教授として就任されたサクソフォンの田中靖人先生も演奏に参加し、全道より集まった500名近くの高校生に日本トップレヴェルの演奏を披露しました。

翌月６月には札幌駅前六花亭札幌本店ふきのとうホール、きたこぶしホールで『sapporo big valley festival』が開催され、モーツァルトをテーマに１日コンサートと講座が行われました。音楽学科の総力を上げて行われた今回のイベントには、今年度より客員教授に就任されたオーボエの古部賢一先生も出演し、たくさんの方にご来聴いただきました。

7月16日には札幌コンサートホールkitaraにて、田中靖人先生独奏のサックス協奏曲を交えたステージ構成で、ウインドオーケストラ第９回定期演奏会を開催しました。

今後は、8月にPMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）への参加が予定されています。

美術学科

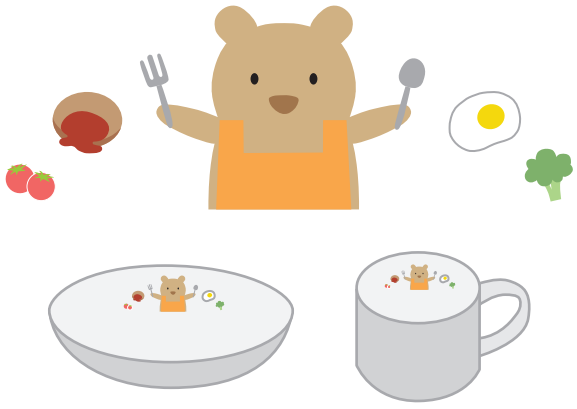
子ども食器デザインプロジェクト

この「子ども食器デザインプロジェクト」は、昨年度、オリジナルマスキングテープのデザインを本学の学生が制作したことにはじまり、販売されていた会場に来ていた朝日化工株式会社担当者の目に止まったところからプロジェクトは始動しました。

朝日化工株式会社は、主に保育園や幼稚園に対し、小さな手でも扱いやすい様々な食器を開発している会社です。今回は食器に描かれているイラストレーションのバリエーションとして、若い感性で新しいラインナップを増やす事を目標としており、現場の保育士や子どもたちに喜んでもらえるイラストレーションを制作するため、美術学科の有志学生が集まりました。

デザインを考えるにあたり、「子ども用の食器とはどのようなものなのか？」について、様々な形の食器を紹介していただくとともに、子どもが食器を使う際のエピソードや、現場の声などを教えてもらい、どのようなデザインが現場や子どもに受け入れられるかについて考え、プレゼンテーションに臨みました。

「しりとり」をモチーフにした動物シリーズ、子どもの好きな食べ物が描かれているもの。食べ終わった後についた汚れなども楽しんでもらう工夫がなされたアイデアなど、自由な発想で16案の提案がなされました。



厳正な審査の結果、白府佳歩さんの提案した「もりもりたべよう！ベアシリーズ」が採用され、今後は、よりよい商品にするため、さらなる手を加え製品化を目指していきます。

来年度には新しいラインナップとして追加される予定ですので、ひょっとしたらご近所の保育園などで見かけることになるかもしれません。

プレゼンテーション風景

質問しているところ

提出された作品群

平成28年度 前期
ピックアップレポート 春・夏

地域社会学科

Pickup report 杉澤ゼミ

社会学部の専門ゼミの一つ、杉澤ゼミでは「地域社会とメディア」をテーマに特色ある教育を行っています。学生が、コミュニティFM「さっぽろ村ラジオ」で月に１度、１時間の生放送の番組「OTANI RADIO」（たにラジ）を担当しています。

番組制作に携わっている６人の学生に、活動内容を聞きました。

Q ディレクターは、番組を円滑に進める仕事だと思いますが、仕事内容を教えて下さい。

藤村直紀：番組のコーナーの構成や時間配分を考えるのが主な仕事ですが、原稿のチェックもします。原稿をチェックしながら番組を作っていけることが楽しいです。最初は緊張しましたが、物事の優先順位を考えるようになりました。

草野瑞月：原稿や当日の流れをチェックする他に企画会議も取り仕切ります。私の欠点は優柔不断な面だと自覚しているのですが、ディレクターの仕事を通して欠点が克服できるのではないかと思っています。もう一人のディレクターである藤村くんと協力して、たにラジ全体をまとめていけるよう頑張ります。

Q 白崎くんはミキサーとサブパーソナリティを担当しているそうですね。

白崎勝則：BGMやマイクの音量を調整するのがミキサーの仕事ですが、自分の感覚と器械を合わせていくのが大変です。ラジオの心臓部なので、責任が重いと感じています。メインとサブのパーソナリティは、掛け合いで番組を進行するのですが、自然な会話になるように工夫しています。

Q 神崎くんはADとサブパーソナリティですね。

神崎冬夢：原稿も書きますが、本番ではどれだけみんなの笑顔を引き出せるのか、というテーマを持ってADとして番組に加わっています。サブパーソナリティとして「バッチィーの放課後」というコーナーを担当していますが、伝わりやすい言葉を選ぶので、会話の整理力が身に付いたと思います。

Q 安宅さんは広報の仕事ですが、どんな活動をしていますか。

安宅菜摘：主に学内メール、またはtwitter、FacebookといったSNSで企画会議の様子や番組予告、さらには放送後記を更新しています。twitterに関しては不定期でアンケート調査を行ったり、生放送の雰囲気を写真付きでリアルタイムで更新しています。私が「たにラジ！」に加わってから、まだ数回ほどの放送ですが、広報の仕事を通して人に伝えることの難しさや大切さを身に染みて感じています。人一倍“言葉”を大切にして、皆さんに興味を持ってもらえるような広報活動をしていけるよう精一杯努めていきたいと思います。

Q 最後にメインパーソナリティの中鉢くんに「たにラジ！」という番組を通して伝えたいことを聞かせて下さい。

中鉢優月：毎回１時間という時間の中で、地域にまつわる情報や大学生だからこそ発信できるものを伝えられるように、メディアゼミの学生と杉澤先生と共に日々番組の制作に取り組んでいます。私はたくさん喋る役回りなので、会話が円滑に進むように心がけをしています。今後の目標としては、もっとたくさんの方々に「たにラジ！」はもちろん、コミュニティFMやラジオという文化に触れてもらいたいです。

みなさんラジオ番組の制作や放送を通してたくさんのことを学び、自身の成長にも繋がっているようですね。ありがとうございました。
「たにラジ！」では、今後も東区や札幌の地域情報を発信していくそうですので、皆さん応援よろしくお願いします。

保育科

エルマーの冒険

くるみわり人形

第41回ぷりてぃ劇場（2年/5月）

演目は「エルマーの冒険」と「くるみわり人形」。1年生の9月から表現の授業として取り組み、脚本、作曲、道具、衣装など全て手作りで、全員役者として舞台にも立ちました。総合的な表現としての技術や感覚、共同作業の中での連携など、保育者としても大切な多くのことを学びました。

野外研究

１年生全員が１泊２日で行う、本学保育科の特色ある授業「野外研究」。自然の魅力を実感し、保育に活かせる知識や感覚を養います。６月24・25日に実施しました。

１日目午前、苫小牧市ウトナイ湖サンクチュアリ。現地レンジャーと散策路を１時間ほど歩き、動植物に関する問題を解くウォークラリー、同ネイチャーセンター内でウトナイ湖の自然に関するレクチャーを受講しました。たくさんの種類の野鳥や、身近な植物に関する知識が深まりました。

１日目午後、道立ネイパル砂川という宿泊研修施設に移動。近隣の森で枝を拾い、５～６人のグループであんどん制作をしました。枝の形の活かし方、その上に貼る薄い色紙の配色などを工夫。夜になって中にろうそくを入れて点灯し、静かな森の中で灯す色とりどりの温かな光に、たくさんの笑顔が照らし出されていました。夜の森の散策では耳を頼りに自然の素顔を感じることが出来ました。２日目午前、草笛制作。イタドリという筒状の大きな草を採取し、パンフルート型の笛を作りました。長さを変えて様々な音階を楽しんでいました。２日目午後、雨天のための予備コース滝川市美術自然史館を見学。

自然の濃い環境で過ごし、たくさんの発見と感動があった２日間。入学して２か月余りの１年生の親睦も大いに深まったようです。

（保育科広報委員　清水郁太郎）

保育科新入生歓迎会（全学年/4月）

4月13日、本学講堂で2年生主催で、サークルのステージ発表や学生生活の紹介など、和やかな歓談と共に行いました。

親子体操発表会（2年/7月）

保育体育の授業として、親子や子ども自身で取り組める体操をグループ単位で考案し、実演発表しました。

特別講義「人形劇」（全学年/6月）

全国的に活躍する人形劇団プークの公演「霧と風から聞いた話」「うかれバイオリン」を鑑賞し、劇団員によるレクチャーを受けました。

専攻科修了研究経過報告会（専攻科1・2年/7月）

専攻科2年生が、研究中の修了論文のテーマや方法について説明し、教員のアドバイスを受けました。

グループ実習（2年/6～7月）

3回の実施日を設け、各35名ほどのグループがテーマを決めて附属幼稚園の全園児を対象に遊びを工夫しました。7月8月の学外実習に向けた実践的な大きな学びのステップとなります。

なつまつりボランティア（1年・専1/7月）

7月23日、保育科子育て支援センター「んぐまーま」のなつまつりで、1年生と専攻科1年生が遊びのコーナーの企画・運営をしました。中庭の水遊びなど、たくさんの子どもたちの歓声があふれていました。

きらり！おおたに ～学生の活躍～

「第19回リスト音楽院セミナー」で音楽学科生が受講生コンサートに出演

音楽学科の学生が全国各地から参加があった第19回リスト音楽院セミナーのオーディション・ピアノコース（平成28年2月16日（火）開催）に合格しました。また、優秀受講生として「受講生コンサート」の出演権を獲得し、2月21日（日）のコンサートで演奏を披露しました。

鈴木 詩音さん（音楽学科ピアノコース3年※）
曲目：ピアノ・ソナタより 第3楽章 コラールと変奏／デュティユー

齊藤 聖奈さん（音楽学科ピアノコース3年※）
曲目：鏡より 4.道化師の朝の歌／ラヴェル

※出演当時の学年であり、学生は現在4年生です。

「INTERSECT2015」公募作品部門 2月選出作品に選出

Sapporo＊north2 adv.の一環としてチ・カ・ホ北2条広場「Sapporo-north2」が備える音響システムを積極的に体感しよう、というプロジェクトで音響作品が募集され、公募作品部門において選出されました。この作品は北2条広場と公式WEBサイトで紹介され一定期間公開されました。（平成28年2月）

作品名：**「泉の不思議な現象**（7.1ch sound installation（2016）7'53"）」
選出：鈴木 慎哉さん（音楽学科作曲コース2年※）

※選出当時の学年であり、学生は現在3年生です。

「赤れんがガイアナイト2016・ミニコンサート」に学生が出演

赤れんがガイアナイトは、道民に地球温暖化防止のための行動を促す取り組みの一環として、ローソクの幻想的な雰囲気の中で地球環境について考えることを目的とした催しです。例年、本学音楽学科の学生がコンサートに出演しており、今年度も7月7日（木）に赤れんが庁舎 前庭に灯されるキャンドルのやわらかな光の中で、木管五重奏によるミニコンサートを行いました。

【ミニコンサート出演者】
天内 芽生さん［オーボエ］、朝倉 愛さん［クラリネット］、松長 杏樹さん［フルート］
（いずれも管弦打楽コース4年）
白戸 麻未さん［ホルン］（管弦打楽コース3年）
清水 彩会さん［ファゴット］（管弦打楽コース1年）

第71回 全道展

【佳作】「風の声が聞こえる夜」
（版画）**木全 佑衣**さん（美術学科 絵画コース版画分野3年）
技法：エッチング　サイズ：42×59 cm

本学学生が「第18回雪梁舎フィレンツェ賞展」で入賞

50歳以下の日本国内において活躍する、若い精鋭作家の発掘を目的として行われるコンクールである、「第18回 雪梁舎フィレンツェ賞展」において、本学学生が2名入賞・入選しました。

【佳作賞】
「牛舎の諠譟」（日本画）
加藤 愛子さん

【入選】
「不思議稲荷」（日本画）
橘 つづりさん

※いずれも美術学科 造形表現領域 絵画コース日本画分野4年

作品は以下の会場で展示されます。
・新潟展／雪梁舎美術館　2016年8月7日（日）～9月25日（日）
・東京展／東京都美術館　2016年10月12日（水）～19日（水）

美唄市内の保育園ロゴマークを制作

ピパの子
保育園

2016年4月に開園した「美唄市立ピパの子保育園」のロゴマークを、本学美術学科グラフィックデザイン専攻の学生が制作しました。このロゴマークは、地域から子どもたちが集まって来る様子を美唄の名産であるハスカップをモチーフに、保育園にかかわる人々はもちろん地域からも末永く愛され、浸透していくことを願い制作しています。

【担当】**江端 真菜**：AD（アートディレクター）
羽石 麗奈：D（デザイナー）
長野 美憂：D（デザイナー）
いずれも美術学科メディアデザインコースグラフィック専攻4年
※制作時は3年

札幌防火管理者協会ロゴマーク採用

札幌防火管理者協会

平成28年5月24日に、札幌市内の各区防火管理者協議会が統合し、新たに札幌防火管理者協会が設立されました。協会の設立に伴いロゴマークが公募され、選考の結果、本学学生のデザインしたロゴが採用されました。

採用者：**江端 真菜**さん
（美術学科メディアデザインコースグラフィック専攻4年）

平成27年度　大谷賞

この賞は、本学の在学生又は卒業生で、特に顕著な業績と認められる技芸、研究上の発表、学生活動等を行った個人又は団体に授与されます。

音楽学科

今井　文音さん（音楽学科　平成22年3月卒業　札幌大谷高等学校出身）

【活動歴】

平成23年9月～平成24年6月
ハンガリー国立ペーチ大学音楽学部オペラ科マスターに留学

平成24年9月～平成26年6月
ブダペスト・リスト音楽芸術大学（通称リスト音楽院）オペラ科マスター修了　ハンガリーを中心にオペラ歌手として活躍

平成26年～平成27年
ハンガリー、ポルトガル、ミラノ（万国博覧会）にてEötvös Peter作曲のオペラ"Lady Sarashina"の主演を務める。

平成27年5月
International vocal competitionにてThe city of Zdar nad sazavou prize受賞（チェコ ジュダャール・ナド・サーサヴォウ）

平成28年3月
リスト音楽院第1回Andor Éva声楽コンクール2位（1位なし）、コダーイ賞（A legjobb Kodály dal előadásáért）
第9回Simandy József国際声楽コンクール A Müpa Budapest különdíja（ブダペスト芸術宮殿特別賞）、A Debreceni Csokonay színház különdíja（デブレツェン チョコナイ劇場特別賞）

平成28年4月
ブダペスト春の音楽祭にてCesti作曲オペラ"Orontea"に出演

ハンガリーのペーチ大学とリスト音楽院に留学してオペラを学び、2014年には、ハンガリーの現代作曲家エトヴェシュ作曲のオペラ「レディー・サラシナ」では、主役に抜擢され注目を集めました。昨年は二つの国際声楽コンクールで最高位に入賞。実力ある若手オペラ歌手としてこれからの活躍が期待されます。

美術学科

山﨑　愛彦さん（美術学科　平成28年3月卒業）

【活動歴】

平成25年　第88回道展 油彩部門 新人賞
平成26年　第89回道展 油彩部門 佳作賞
平成27年　90周年記念道展 油彩部門 北海道美術協会賞

在学中の2年次から道展の新人賞を受賞し、その後も制作、題材に対する研究に励み、3年次、4年次と画力を蓄えた結果、平成27年には道展の北海道美術協会賞を受賞しました。平成28年2月にはギャラリー創（札幌）にて個展を開催。積極的な創作活動を展開しています。

野球部

試合結果

◆平成28年度 札幌学生野球２部 春季リーグ戦
６勝４敗　第２位

今後の予定

◆平成28年度 札幌学生野球２部 秋季リーグ戦
第１節：8/16、17、18、20、21
第２節：8/29、30、9/5、6、15
円山・野幌・各大学球場

サッカー部

大会成績

◆平成28年度 第34回 知事杯
札幌予選
5/7（土）１回戦　　シード
6/4（土）２回戦　　対 北星学園大学　不戦勝
6/5（日）代表決定戦　対 北海道大学　0－4

◆平成28年度 第40回 総理大臣杯
5/14（土）１回戦　シード
5/15（日）２回戦　対 釧路公立大学　1－0
5/21（土）３回戦　対 北海学園大学　0－4

◆平成28年度 北海道学生リーグ2部 前期
第1節 6/11（土）　対 北海道大学医学部　2－0 ○
第2節 6/18（土）　対 北海道教育大学旭川校　0－2 ●
第3節 6/25（土）　対 北海道文教大学　2－2 △
第4節 7/ 2（土）　対 札幌医科大学　3－2 ○
第5節 7/10（日）　対 北星学園大学　3－4 ●
第6節 7/16（土）　対 小樽商科大学　0－2 ●
第7節 8/27（土）　対 北海道医療大学

バレーボール部

大会成績と今後の予定

◆春季大会 札幌・江別会場：5月7・8日
2部リーグ《●北海学園大、○札幌学院大、○教育大釧路、●教育大旭川》
2勝2敗（3位）で2部リーグ残留。

◆ニセコカップ大会・合宿：8月8～12日
札幌大谷中高バレー部他に道内・外の高校と共に合宿し、大会に参加予定。

◆秋季大会 江別会場：10月8・9日
2部リーグ《北海学園大、教育大旭川、武蔵女子短大、北星学園大》に参戦。

◆選手権大会：野幌会場：11月19・20日
予選リーグ戦の結果により、決勝トーナメントへ進出。

◆道央地区大会：平成29年2月18・19日
2部リーグにて参戦。本年度大会の結果で、次年度の参戦リーグが決定。

あかしあ学園なつまつり（保育科）

6月25日、札幌市あかしあ学園で行われた恒例の夏まつりで、今年も保育科の学生が催し物の開催にボランティア協力しました。保育科の学生による器楽サークル「にこにこおんがくたい」は、ポップス曲やアニメ曲を吹奏楽器に歌や踊りも交えて演奏し、会場を明るく賑やかに盛り上げました。同じく保育科学生によるボランティアサークル「しふぉん」は、食品や雑貨の出店の販売員として協力し、利用者の方や一般のお客さんと楽しく交流しました。このような福祉施設でのボランティアは、裏方の方の様々なご苦労を知ることもでき、学生たちにとっては心温まる充実した1日となったことでしょう。

自治会

平成28年度 自治会役員

〈執行委員長〉　藤本　一矢さん（地域社会学科４年）
〈副執行委員長〉　山下　　俊さん（地域社会学科４年）
〈副執行委員長〉　三上　愛美さん（音楽学科２年）
〈総務委員〉　森　翔太郎さん（地域社会学科２年）
〈会計委員〉　原　　健太さん（美術学科２年）
〈厚生委員〉　里見　　澪さん（地域社会学科２年）
〈企画委員〉　佐藤　美桜さん（地域社会学科１年）
〈監査委員〉　蝦名　佑美さん（地域社会学科１年）

学生総会

平成28年5月24日（火）の授業終了後に学生総会を開催いたしました。平成27年度の活動・決算報告及び平成28年度の活動計画・予算について承認されました。

進路支援

就職支援イベント

「スタートアップ学科別ガイダンス」
就職・採用コンサルタントによる講演や、進路に関する各学科別ガイダンスを行い、就職活動への理解を深めます。

「進路別企業研究フェア（大学）」
働くことをテーマにした講演会を開きます。希望進路別研究会では音楽・美術・民間企業の方にお越しいただき、学生が自ら選択して研究します。

「進路・就職フェア（短大）」
現場で働く保育者の講演や、内定した先輩の就職活動報告会を開催し、職場で求められる人材像を知ることにより就職活動に向けての心構えを養います。

「就活直前！テクニカルセミナー」
ビジネスマナー、合同企業説明会、履歴書・エントリーシートの作成、面接対策、自己分析、内定者報告会などさまざまな講座を実施して、実際に企業へのエントリーまで支援します。

主な資格取得支援講座・就職支援講座

「音楽教室講師・音楽の仕事研究」（音楽学科） 音楽の学びを活かした仕事に就きたいと考えている学生が対象の講座です。

「美術の仕事研究」（美術学科） 美術の学びを活かした仕事に就きたいと考えている学生が対象の講座です。

「MicrosoftOfficeSpecialist検定」 「Excel」・「Word」の資格は企業の採用担当者が注目する資格の一つです。

「Illustrator®・Photoshop®クリエイター能力認定試験（スタンダード・エキスパート）」 実際のワークフローに準じた問題が出題されるため、資格取得の学びの中で実践的なスキルを身につけ証明できる資格です。

「就活サイト活用講座」 就職活動を始める上で「何から始めればいいのか？」と悩んでいる学生に対し、ポイントを絞って具体的に説明していく講座です。

「『企業で働く』を体験しよう」 音楽・美術系専門企業や道内の民間企業で、インターンシップ（就業体験）に参加することができます。実際の企業で「働く」体験をすることにより、自分が大きく成長できます。

「企業分析講座」 興味のある企業を分析することはとても重要です。身近な企業を比較しながらワーク形式で分析を行うことにより、その方法を学びます。

「ポートフォリオ作成講座」（美術学科） 美術学科の学生を対象とした講座で、美術系専門企業が採用選考時に提出や持参を求めるポートフォリオを作るために必要な知識と技能を学ぶことができます。

「教員採用試験対策講座」 教員採用試験合格に向けた講座です。教員としての心がまえや自覚を養成し、合格へ向け実践的に幅広く学びます。

「公務員試験対策講座」 公務員Ⅲ種から警察官・自衛官にいたるまで、幅広く公務員試験に対応しており、傾向と対策を的確に把握することができます。

「筆記試験対策講座」 採用試験に大きなウエイトを占めるSPI試験・一般常識試験の模擬試験と対策講座を実施します。さまざまな問題形式になれて出題傾向をつかむことができます。

「履歴書写真撮影会」 就職活動で履歴書の写真は重要なポイントです。プロの写真家によるメイクを含めた撮影会を学内で行います。

就職決定状況報告

◆平成27年度主な就職先一覧

芸術学部 音楽学科

音楽教諭
帯広市立西陵中学校（臨時）
網走市立第四中学校（臨時）

音楽教室講師
㈱河合楽器製作所【2名】【東証一部上場】
㈠前ヤマハ音楽振興会【2名】

音楽療法士
医東札幌病院 厚別老人保健施設 ディ・グリューネン
福藤の園　月形藤の園 養護部・特養部
福麦の子会【2名】

民間企業
㈱JTB札幌ビジネスセンター
㈱LIXILビバ
㈱エルム楽器【2名】
㈱オリエンタルランド【東証一部上場】
㈱シップス
㈱テーオー小笠原
㈱バンキングシステムズ
㈱ベルシステム24
㈱ロイズコンフェクト
㈱キセキ北海道
ANA新千歳空港㈱
トヨタカローラ札幌㈱【3名】
日本生命保険相互会社
北海道三菱自動車販売㈱
北星信用金庫
野口観光㈱

公務員
陸上自衛隊音楽隊【2名】
紋別市

芸術学部 美術学科

美術教諭
札幌市立栄町中学校（臨時）
独立行政法人国際協力機構
北海道八雲養護学校（臨時）

アニメーター
㈲アトリエ ムサ

美術系デザイン職
㈱DMM.com OVERRIDE【2名】
㈱いたがき
㈱ノースグラフィック
㈱北海道美術センター
コンプリートビジネス㈱
ダイヤモンドヘッド㈱
ノースショア㈱
札幌大同印刷㈱
山藤三陽印刷㈱
東洋印刷㈱【2名】

印刷・出版の営業等
㈱メディアコム

美術系専門職（その他）
㈱ヴァンガードネットワークス
㈱お教室運営
㈱クリーク・アンド・リバー社
エイチ・テー・ビー映像㈱

民間企業
㈱第一寶亭留
西山製麺㈱
大丸藤井セントラル㈱【2名】
中道リース㈱
北海道道路エンジニアリング㈱

公務員
北海道警察

社会学部 地域社会学科

金融・保険
㈱北海道銀行【2名】【東証一部上場】
旭川信用金庫
道銀カード㈱
日本郵便㈱
北海道労働金庫
三井住友海上火災保険㈱【東証一部上場】
中道リース㈱

教育・福祉・公益
㈱進学会
特非ダイバーシティ工房
㈠社北海道ブックシェアリング
福札幌協働福祉会
北海道商工会連合会

観光・旅行・運輸
㈠社千歳観光連盟
㈱H.I.S【東証一部上場】
北海道旅客鉄道㈱
日本貨物鉄道㈱北海道支社

メディア・印刷
㈱オーテック
㈱らむれす（三角山放送局）
山藤三陽印刷㈱

情報・通信
リコージャパン㈱【東証一部上場】
㈱テクノフェイス
トランスコスモス㈱【東証一部上場】

エネルギー・インフラ
ほくでんサービス㈱
北海道エア・ウォーター㈱

建設・設備・不動産
岩田地崎建設㈱
㈱中山組【2名】
㈱川本第一製作所
㈱スリーエス

卸売・小売
佐藤水産㈱
大丸藤井㈱
日藤㈱
㈱ジョイフル・エー・ケー
㈱NHC
㈱北海道畜産公社

製造・販売
㈱ツムラ【東証一部上場】
㈱いたがき

公務員
札幌市

短期大学部 保育科

幼稚園

札幌市内	26名
道内（札幌市以外）	10名

学旭川カトリック学園 天使幼稚園
学景盛学園 宮ノ丘幼稚園
学札幌昭和学園 札幌若葉幼稚園【3名】
学札幌白ゆり学園 札幌白ゆり幼稚園
学新善光寺学園 しろいし幼稚園
学浄暁学園 朝里幼稚園
学西野学園 西野第2さくら幼稚園
学帯広同朋学園 帯広東幼稚園
学大関学園 北栄幼稚園【2名】
学大藤学園 札幌白樺幼稚園
学藤学園 函館藤幼稚園
学発寒学園 あづま幼稚園【2名】
学明石学園 広島わかば幼稚園
学理想学園 つみき幼稚園【2名】

保育所

札幌市内	28名（公務員2名含む）
道内（札幌市以外）	8名（公務員3名含む）
道外	2名

札幌市公務員（保育士）【2名】
恵庭市公務員（保育士）
北見市公務員（保育士）
幕別町公務員（保育士）
福札幌みどり福祉会 あかつき篠路保育園
福星光福祉会 北の星白石保育園
福はぐくみ会 はぐくみ保育園【2名】
福いずみ福祉会 栄町マスカット保育園
福水の会 栗山いちい保育園
福蜂友会 山鼻保育園【2名】
㈠財多田福祉事業団 西岡保育園
福岩見沢東部保育会 東保育園
福光の園 発寒ひかり保育園
福札幌友愛福祉会 伏古かしわ保育園

認定こども園

札幌市内	7名
道内（札幌市以外）	3名

福いしかり福祉会 えるむ認定こども園
学北邦学園 菊水いちい認定こども園
学幌北学園 認定こども園こうほく幼稚園・保育園
学清明学園 認定こども園せいめいのもり
学小樽桂岡学園 認定こども園桂岡幼稚園

施設・その他

札幌市内	4名
道内（札幌市以外）	1名
道外	1名

公財さっぽろ青少年女性活動協会
福タラプ バウムハウス
福わらしべ会 札幌わらしべ園
福麦の子会【2名】

専攻科保育専攻

幼稚園

札幌市内	1名

学ふしこ学園 ふしこ幼稚園

保育所

札幌市内	1名

札幌市公務員（保育士）

認定こども園

道内（札幌市以外）	1名

福高陽福祉会 当別夢の国幼稚園・保育園

施設・その他

札幌市内	1名

公財さっぽろ青少年女性活動協会

◆平成27年度就職決定状況一覧

平成28年６月30日現在

内訳＼学科		大学 音楽学科	大学 美術学科	大学 地域社会学科	大学 合計	短大 保育科	短大 専攻科保育	短大 合計	総合計
A	卒業・修了者数	80	67	42	189	109	5	114	303
B	就職希望者数	58	58	39	155	90	4	94	249
C	就職決定者数	55	47	39	141	90	4	94	235
D	未決定者数	3	11	0	14	0	0	0	14
C/B	内定率（就職率）%	94.8	81.0	100	91.0	100	100	100	94.4
E	進学者数	13	4	1	18	17	0	17	35
内訳	専攻科	0	0	0	0	17	0	17	17
内訳	研究生	8	1	0	9	0	0	0	9
内訳	留学	0	0	0	0	0	0	0	0
内訳	大学院進学	2	2	0	4	0	0	0	4
内訳	専門学校進学	3	1	1	5	0	0	0	5
F	その他進路希望者数	9	5	2	16	2	1	3	19
内訳	芸術活動を続ける	2	1	0	3	0	0	0	3
内訳	次年度も教員・公務員受験予定	1	0	2	3	0	0	0	3
内訳	次年度も音楽教室講師受験予定	0	0	0	0	0	0	0	0
内訳	アルバイト	5	1	0	6	2	1	3	9
内訳	その他・家事手伝い	1	3	0	4	0	0	0	4
(C+E+F)/A	進路決定率%	96.3	83.6	100	92.6	100	100	100	95.4

※本学では、キャリア支援科目を中心に就職支援講座やイベント開催など、さまざまな進路支援を行っています。進路に関する個別相談や履歴書添削・面接練習も予約制（ハローワークと提携）で受付しています。どうぞお気軽に事務局担当窓口までお越しください。

◆保育者を目指す学生のための支援プログラム

▼保育科の就職支援の一つとして公務員保育士を目指す学生のための支援講座を充実させています。

公務員保育士・幼稚園教諭採用実績過去3年間13名（道内）

1年次11月下旬頃
公務員採用試験「教養科目・入門講座」（対象：短大1年）
この講座から公務員採用試験対策の基礎がスタート。（教養試験分野26時間を予定）

1年次2月上旬頃
公務員保育士模擬試験（対象：短大1年）
公務員保育士採用試験対策はもちろんのこと、私立園の受験対策にもなります。（教養試験分野、専門試験分野、作文試験）

2年次6月下旬頃
公務員保育士採用試験直前集中学習（対象：短大2年）
この直前講座では専門試験分野を集中的に学習します。（模擬試験＋専門分野講座6時間）

2年次9月中旬頃
就活直前ガイダンス（対象：短大2年）
就職受験の手続きから就職活動におけるマナーや求人票の見方、履歴書の書き方、面接対策まで、保育業界に特化したガイダンスを行います。保育科では受験園相談から履歴書添削、面接練習まで担任教員を中心に一人ひとりに合ったきめ細やかな指導を行っています。

総会報告

平成28年４月２日（土）入学式終了後の14時30分より、大谷記念ホールにて平成28年度の総会が開催されました。

開会にあたり名誉会長の巌城孝憲学長より挨拶があり、続いて出席役員の紹介、会則の説明がなされました。

続いて議事に入り、役員の選出が行われました。会則第６条に基づき会長・副会長・監事を本総会にて選出することを確認し、特に立候補がなければ前年度の評議員会から推薦された候補者に就任・再任いただきたいとの提案がなされ、承認されました。なお、監事１名は、役員構成の均衡を図るため、新入生の保護者から選出したい旨の説明がなされ、本総会で選出するのが困難であることから、会長に一任することで了承されました。

その後、新たに再任された齊藤香織会長から挨拶があり、続いて平成27年度事業実施・収支決算報告及び監査報告、平成28年度事業計画・収支予算（案）について審議がなされました。

平成28年度事業計画・収支予算（案）の審議では、今年度の主要事業の一つとして、老朽化した講堂の椅子の入れ替えを計画し、環境整備費に200万円を計上したこと等の説明がありました。

若干の質疑応答がありましたが、特に異議はなく全ての議案が承認され、その他、平成27年度就職状況、保護者懇談会の前年度実施報告及び今年度の計画について説明があり、閉会となりました。

○議事

1）役員選出
2）平成27年度事業実施・収支決算報告について
3）監査報告
4）平成28年度事業計画・収支予算（案）について
5）その他　①就職状況について
　　②保護者懇談会について

平成28年度役員

名誉会長	巌城　孝憲（学長）	
会長	齊藤　香織（音楽学科４年）	
副会長	長井　いつみ（地域社会学科４年）	手代木　美由紀（美術学科３年）
	谷本　聡子（音楽学科教授・就職委員長）	
評議員	青柳　道子（音楽学科４年）	須長　直美（美術学科４年）
	藤田　美智代（音楽学科２年）	春木　美奈子（美術学科２年）
	磯野　一草（保育科２年）	信濃　たまき（音楽学科１年）
	魚住　裕美（地域社会学科３年）	工藤　万里子（地域社会学科１年）
	高橋　佳央理（保育科１年）	
常任評議員	大谷　晃弘（事務局長）	沼端　武春（財務課長）
監事	竹内　美和子（地域社会学科２年）	太田　由佳理（美術学科１年）

※（　）はご子息・ご息女の学科学年、教職員は職名

会計報告

平成27年度収支決算書

（単位：円）

収入の部	予算額	決算額	差異	備考
入会金	5,520,000	5,500,000	20,000	大学173名・短大110名　計283名　@2万円
会費	15,427,500	15,519,000	△91,500	5/1学生数・大学680名、短大230名、専攻科13名、研究生11名、計934名（@15千円）
雑収入	100,000	90,135	9,865	預金利息、履歴書売却代・就職支援関係分（H27年度分）等
前年度繰越金	8,652,144	8,652,144	0	−
合計	29,699,644	29,761,279	△61,635	−

支出の部		予算額	決算額	差異	備考
助成金		8,000,000	8,000,000	0	−
内訳	就職支援費	5,000,000	5,000,000	0	就職支援費の助成
内訳	奨学金	3,000,000	3,000,000	0	奨学金の助成
教育活動充実費		5,050,000	3,457,111	1,592,889	−
内訳	音楽学科	1,400,000	998,303	401,697	定期演奏会・第10回12.1キタラ、第8回1.19キタラ、来年度演奏会会場費（28.7.16第9回分88,000円、28.12.6第11回分129,700円）
内訳	美術学科	1,450,000	1,295,322	154,678	卒業制作展（展示期間1.27-1.31）図録印刷費、撮影料、郵便料、運搬費
内訳	地域社会学科	1,000,000	515,209	484,791	フレッシュマンセミナー会場費、フィールドワーク調査費用
内訳	保育科	1,200,000	648,277	551,723	ぶりてぃ劇場費用5.23-5.24やまびこ座、劇団四季鑑賞入場料
環境整備費		2,000,000	1,533,600	466,400	食堂テーブル、椅子
課外活動費		5,500,000	3,561,801	1,938,199	野球部、バレーボール部、サッカー部、日舞部、茶道部、染色部
学生厚生費		2,800,000	1,562,143	1,237,857	学生ロッカー代、学生便覧、食堂関係費用
行事補助費		850,000	421,996	428,004	入学、学位記授与式記念品、花まつり、報恩講記念品等
学内広報誌発行補助費		510,000	295,953	214,047	「マイトリー」年2回発行・印刷費、郵便料等
図書費		700,000	682,543	17,457	仏教関係及び一般図書等購入費
地域振興活動費		500,000	72,191	427,809	連携協定に伴う学生活動費
教育後援会積立金		2,000,000	2,000,000	0	積立金（現在残高8,446,421円）
会議費		60,000	44,165	15,835	役員会費用等
慶弔費		50,000	5,000	45,000	香典1件
事務費		30,000	16,600	13,400	郵便料、銀行手数料等
予備費		500,000	3,895	496,105	就職関係郵便料（H27年3月分）
次年度繰越金		1,149,644	8,104,281	△6,954,637	−
合計		29,699,644	29,761,279	△61,635	−

平成28年度収支予算書

（単位：円）

収入の部	予算額	前年度予算額	差異	備考
入会金	5,280,000	5,520,000	△240,000	大学157名、　短大107名　計264名　@20,000
会費	14,709,750	15,427,500	△717,750	大学1年157名、2年163名、3年164名、4年167名、大研究生9名（内：半期1名含む）、短大1年105名、2年106名、専攻科1年19名、2年2名、合計892名　@16,500
雑収入	100,000	100,000	0	預金利息等
前年度繰越金	8,104,281	8,652,144	△547,863	−
合計	28,194,031	29,699,644	△1,505,613	−

支出の部		予算額	前年度予算額	差異	備考
助成金		11,000,000	8,000,000	3,000,000	−
内訳	就職支援費	5,000,000	5,000,000	0	就職支援費の助成
内訳	奨学金	3,000,000	3,000,000	0	奨学金の助成
内訳	強化クラブ支援費	3,000,000	0	3,000,000	強化クラブ（野球部、サッカー部、バレーボール部）
教育活動充実費		4,500,000	5,050,000	△550,000	在籍学生数による計上
内訳	音楽学科	1,125,000	1,400,000	△275,000	第8回吹奏楽定期演奏会（28.7.16）第11回定期演奏会（28.12.6）の補助
内訳	美術学科	1,215,000	1,450,000	△235,000	卒業制作展図録作成費用
内訳	地域社会学科	990,000	1,000,000	△10,000	フレッシュマンセミナー等
内訳	保育科	1,170,000	1,200,000	△30,000	ぶりてぃ劇場費用、観劇会鑑賞料等
環境整備費		3,000,000	2,000,000	1,000,000	行事用パイプ椅子
課外活動費		4,100,000	5,500,000	△1,400,000	保護者懇談会、全国大会等出場補助費、クラブ・同好会指導者謝礼等
学生厚生費		2,100,000	2,800,000	△700,000	給茶器入替2台、学生便覧印刷代、光熱水費補助（月5万円×6ヵ月）、学生食堂関係費用等
行事補助費		500,000	850,000	△350,000	入学記念品（念珠）、教育後援会賞、花まつり、報恩講記念品等
学内広報誌発行費		350,000	510,000	△160,000	「マイトリー」年2回発行・印刷、郵送費等
図書費		1,000,000	700,000	300,000	仏教関係及び一般図書等購入費
地域貢献活動費		300,000	500,000	△200,000	連携協定に伴う学生活動費
教育後援会積立金		1,000,000	2,000,000	△1,000,000	積立金（食券販売機の故障の場合は入替）（累計予定額約945万円）
会議費		60,000	60,000	0	役員会費用
慶弔費		50,000	50,000	0	学生関係
事務費		30,000	30,000	0	印刷代、郵便料、銀行手数料等
予備費		100,000	500,000	△400,000	−
次年度繰越金		104,031	1,149,644	△1,045,613	−
合計		28,194,031	29,699,644	△1,505,613	−

平成27年度積立金収支決算書

（単位：円）

収入の部	予算額	決算額	差異	備考
本年度積立金	2,000,000	2,000,000	0	後援会通常会計より
預金利息	5,000	3,080	1,920	銀行預金利息
前年度繰越金	6,444,877	6,444,877	0	−
合計	8,449,877	8,447,957	1,920	−

支出の部	予算額	決算額	差異	備考
次年度繰越金	8,449,877	8,447,957	1,920	−
合計	8,449,877	8,447,957	1,920	−

平成28年度積立金収支予算書

（単位：円）

収入の部	予算額	前年度予算額	差異	備考
本年度積立金	1,000,000	2,000,000	△1,000,000	後援会通常会計より
預金利息	5,000	5,000	0	銀行預金利息
前年度繰越金	8,447,957	6,444,877	2,003,080	−
合計	9,452,957	8,449,877	1,003,080	−

支出の部	予算額	前年度予算額	差異	備考
次年度繰越金	9,452,957	8,449,877	1,003,080	ホワイエの環境整備のため暖房設備を検討中、対応策が固まれば実施の場合あり
合計	9,452,957	8,449,877	1,003,080	−

お知らせ

平成28年度 公開講座一覧

区分	開催日時	講座名／講師	概要	会場	定員	受講料
仏教	10月1日(土) 10:00〜11:30	**仏教入門** 学長　巌城　孝憲	「天上天下唯我独尊（＝天上天下、唯、我独りとして尊し）」とは、「NO.1にならなくてもいい、もともと特別なOnly one」という意味です。縁起、般若空、智慧、慈悲、自力と他力、回向など、日常生活で出会う仏教語の意味をたずね、仏教入門の門のありかをたずねます。	セレスタ札幌キャンパス （札幌市東区北12条東7丁目）	100名	無料
美術	10月8日(土) 10:00〜11:30	**地域とデザイン** 芸術学部 美術学科 講師　島名　毅	デザイン。大変よく聞く単語だと思いますが、その概念は日々広がっています。今回の講座では、現在のデザインの考え方を紹介するとともに、地域に対し、デザインで何が出来るのかという事例を、8ミリフィルムアーカイブ事業「あのころ×これから あの日の東区」を通して紹介します。		50名	無料
保育	11月12日(土) 10:00〜11:30	**宮沢賢治と北海道** （更科源蔵・小田邦夫による北海道での受容、あべ弘士の絵本） 短期大学部 保育科 教授 横田　由紀子	宮沢賢治は今年生誕120年を迎え、世界的にもよく知られた詩人、童話作家です。賢治が世間に知られるようになったのは賢治の死後のことであり、北海道では初期の賢治の受容に、更科源蔵と小田邦夫が深く関わっていました。その一端を紹介します。また、旭山動物園の飼育係から絵本作家になったあべ弘士の賢治絵本についても言及します。		50名	無料
社会	11月26日(土) 10:00〜12:00	**コミュニケーション・コーチング講座** 社会学部 地域社会学科 助教 丸山　宏昌	コーチングは「双方向質問型で行う、自発性を促すコミュニケーション」です。コーチングとティーチングの違いを理解し、コーチングが求められる背景を明らかにします。また、コーチングの基本である「傾聴」「質問」「承認」のスキルを、実習を通して学びます。		30名	無料
音楽	12月3日(土) 10:00〜12:00	**ショスタコーヴィチ再考・音楽と政治** 芸術学部 音楽学科 教授 千葉　潤	作曲家ショスタコーヴィチの創作活動は、彼が生涯を過ごしたソ連の歴史と密接に結びついています。しかし近年の研究では、その関連性について、これまでの常識を覆すような新しい視点や資料が発見されています。これらの最新動向を紹介しながら、ショスタコーヴィチの音楽と政治の関係を捉え直してみたいと思います。		50名	無料

※公開講座の日程・内容については予定です。変更となる場合がございますのでご了承ください。

■申込方法

電話・郵便・FAX・E-mail・WEBのいずれかの方法でお申込みください。
なお、電話・郵便・FAX・E-mailによるお申込みの場合、下記必要事項をお知らせください。
【必要事項】氏名、フリガナ、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号、一般又は本学園関係者の別、受講希望講座（複数可）、道民カレッジ受講生は手帳番号

■受付について

受付は先着順で、定員になり次第締切とさせていただきます。必ず受講されるご本人様がお申込みください。原則として受講日1週間前までにお申込みいただきますようお願いいたします。お申込み受付後、受講票を発行いたしますので、当日、受付にご提示ください。

■その他

当日は駐車スペースの確保ができませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。
申込書にご記入いただいた個人情報は、本公開講座以外の目的には使用いたしません。

■お問合せ・お申込み

〒065-8567　札幌市東区北16条東9丁目1番1号
札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部 総務課
TEL：011-742-1651 FAX：011-742-1654（受付時間：月〜金 午前9時〜午後5時）
E-mail：soumu@sapporo-otani.ac.jp
URL：http://www.sapporo-otani.ac.jp/kouza/

札幌大谷大学及び札幌大谷大学短期大学部の財務状況について

決算額（実績）による平成26年度及び平成27年度の財務状況をお知らせします。

表示した「資金収支計算書」は、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに支払資金（現金及び預貯金）の収入及び支出の結果を明らかにする計算書で、「学校法人会計基準」（文部省令）に基づいて毎会計年度継続して作成することを義務付けられています。

なお、会計処理についても、同基準に基づく公認会計士による監査・指導を定期的に受けて行い、公認会計士、学園監事による監査及び理事会・評議員会の承認を経て文部科学省に報告しています。報告は法人として提出していますが、その中の大学及び短期大学部の内容です。

また、ホームページ（http://www.sapporo-otani.ac.jp）では、法人全体の「財産目録」、「資金収支計算書」、「事業活動収支計算書」、「貸借対照表」、学園監事の「監査報告書」、大学・短大の「事業報告書」も公開しておりますので、併せてご覧いただければと思います。

並びに、各学校の事務所に、利害関係人に対して閲覧できる「計算書類」、「事業計画書」、「事業報告書」、「監査報告書」を備えておりますので、ご希望の方は、法人本部財務課までお申し出願います。

札幌大谷大学・資金収支計算書

（単位：千円）

収入の部			支出の部		
科　目	平成26年度	平成27年度	科　目	平成26年度	平成27年度
学生納付金収入	843,936	849,805	人件費支出	715,338	710,752
手数料収入	8,656	7,557	教育研究経費支出	153,893	136,956
寄付金収入	3,375	7,439	管理経費支出	60,350	56,787
補助金収入	106,334	238,929	借入金等利息支出	0	210
資産運用収入	2,604	0	借入金等返済支出	20,000	20,000
資産売却収入	0	0	施設関係支出	0	230,331
付随事業・収益事業収入	－	3,178	設備関係支出	7,572	15,897
事業収入	2,641	－	資産運用支出	46,114	13
受取利息・配当金収入	－	54	その他の支出	96,832	161,613
雑収入	16,662	18,361	－	－	－
借入金等収入	0	80,000	－	－	－
前受金収入	265,595	245,913	－	－	－
その他の収入	109,060	129,016	－	－	－
資金収入調整勘定	△ 275,554	△ 384,809	資金支出調整勘定	△ 12,270	△ 196,554
前年度繰越支払資金	222,699	218,179	*翌年度繰越支払資金*	218,179	277,617
収入の部合計	1,306,008	1,413,622	支出の部合計	1,306,008	1,413,622

※平成27年度決算から会計基準の改正に伴い、斜体科目が変更となっています。

札幌大谷大学短期大学部・資金収支計算書

（単位：千円）

収入の部			支出の部		
科　目	平成26年度	平成27年度	科　目	平成26年度	平成27年度
学生納付金収入	235,465	228,856	人件費支出	148,155	178,773
手数料収入	4,979	5,303	教育研究経費支出	39,922	37,956
寄付金収入	2,100	2,668	管理経費支出	19,666	19,455
補助金収入	30,950	63,595	借入金等利息支出	94	52
資産運用収入	626	0	借入金等返済支出	12,500	0
資産売却収入	0	0	施設関係支出	0	57,583
付随事業・収益事業収入	－	263	設備関係支出	1,170	3,928
事業収入	312	－	資産運用支出	6	3
受取利息・配当金収入	－	13	その他の支出	71,564	39,231
雑収入	1,492	23,181	－	－	－
借入金等収入	0	20,000	－	－	－
前受金収入	95,063	94,263	－	－	－
その他の収入	56,452	6,407	－	－	－
資金収入調整勘定	△ 93,519	△ 144,500	資金支出調整勘定	△ 2,364	△ 48,250
前年度繰越支払資金	49,852	93,059	*翌年度繰越支払資金*	93,059	104,377
収入の部合計	383,772	393,108	支出の部合計	383,772	393,108

※平成27年度決算から会計基準の改正に伴い、斜体科目が変更となっています。

食育月間キャンペーンを行いました

6月22日（水）から6月24日（金）　学生食堂の㈱リエイさんにご協力頂き食育月間キャンペーンを行いました。

【OTANI'S breakfast 朝食サービス】

一人暮らしで、あまり朝食を食べる機会の少ない学生にも嬉しい朝食サービスが日替わりメニューで提供されました。

■日替わり朝食メニュー

『キッシュ風トースト・
ミネストローネ・フルーツ』
『鶏金平の混ぜご飯・小松菜の和え物・具だくさん味噌汁』
『ロールパン・シーザーサラダ・フルーツグラノーラヨーグルト』

【OTANI'S キッチン 料理教室】

メニューは夏にぴったりのタコライス・アボカドスープ・黒ごまプリンの3品
食材の栄養について学びながらみんなで楽しく作り、最後は美味しくいただきました。

【リケンのドレッシング試食会】

海藻類や野菜を普段意識して食べていない学生に美味しく食べてもらうため、ドレッシングの試食会を開催しました。
いろいろな味を楽しめるように、リケンさんより特別提供でドレッシングのコーナーを設けて、ミネラルたっぷりの海藻と野菜をサラダバーで学生に楽しんで試食してもらいました。

食堂・売店ネーミングについて

学生食堂、売店のネーミングについて募集を行い、学生委員会により審査した結果、以下のとおり採用を決定しました。

＜採用者＞

美術学科3年生・阿部真由子さん

＜採用作品＞

学生食堂「Rapporti（ラッポルティ）」

ラッポルティとは、イタリア語で“人と人とのつながり”という意味です。人と人、人と食とが向き合い、つながってゆく食堂になれば良いな、という願いが込められています。

売店「CASA（カーザ）」

カーザとは、イタリア語で“家”という意味です。よく売店へ行くと、家族のように迎え入れてくれる女性店員さん、そして話に来る学生たちの楽しそうな姿を見て、売店に来る人にたのしい家の存在を感じてもらえるようなネーミングにしようと考えて命名しました。

採用者の阿部さんは、「（今回のネーミングを通して）これからもより一層、食堂・売店を愛してもらえるよう願っています」と感想を述べられました。

保護者懇談会

大学と教育後援会が協力した「保護者懇談会」を今年度も開催します。開催日程は以下のとおりです。当日は、各学科担当教員との個別面談の時間を設けております。特に、前期の成績表等の資料に基づいて成績評価や授業の出席状況をはじめ、学生生活や大学の現況等きめ細かく説明いたします。また、札幌会場（本学）の開催は、大学祭期間中となっています。学生のキャンパスライフもご覧いただけるようになっておりますので、ご出席いただきますようご案内申しあげます。

北見会場	平成28年10月1日（土） 13時30分開式	北見ピアソンホテル 北見市北3条西3丁目6番地
帯広会場	平成28年10月2日（日） 13時30分開式	ホテルグランテラス帯広 （旧帯広東急イン） 帯広市西1条南11-2
札幌会場	平成28年10月22日（土） 10時30分開式	本学 札幌市東区北16条東9丁目1番1号 TEL 011-742-2233（教務課直通）

寄付金のご報告

本学園に寄せられた寄付金について、平成26年度と平成27年度の法人・大学・短大の状況を以下のとおりご報告いたします。皆様から寄せられました温かいご支援に深く感謝申し上げます。
ご寄付いただいた皆様のご芳名を掲載させていただきます。

※個人名の記載を希望されない方は、匿名とさせていただきました。

平成26年度・平成27年度（ご芳名は、順不同）

【教育振興資金】

（個人）巖城 慧子 様／北 秀継 様／巖城 孝憲 様／八島 昭雄 様
月輪 淳裕 様／黒萩 裕 様／鈴木 正實 様／角田 和枝 様 匿名1名

（企業・法人・団体）
真宗大谷派宗務所 様／真宗大谷派学校連合会 様／
北海道大谷学園連合会 様／
札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部教育後援会 様

※寄付金総額 15,651,600円

進学希望者向けイベント情報（9月以降）

オープンキャンパス日程

芸術学部 音楽学科	9月10日（土）
芸術学部 美術学科	10月22日（土）※／1月28日（土）
社会学部 地域社会学科	9月10日（土）
短期大学部 保育科	9月17日（土）／1月28日（土）

※大学祭同時開催。

進学準備講習会日程

芸術学部 音楽学科	第1回 7月23日（土）～24日（日） 第2回 2017年1月21日（土）～22日（日）
芸術学部 美術学科	12月17日（土）
社会学部 地域社会学科	第1回 10月8日（土） 第2回 12月17日（土）

その他

「がんばれ！美術の時間」
北海道の美術部応援プロジェクト

本学では、美術部はもちろん美術部ではないけれど美術やデザインを学びたい方を応援するプログラムを行っています。詳細は大学ホームページからご確認ください。

お申込み・お問い合わせ：入試広報課
TEL：011-742-1643（直通）　FAX：011-742-1654

エッセイ
essay

essay

国学と津和野と札幌

社会学部 地域社会学科 准教授　荒井　眞一

札幌大谷大学に赴任させていただいて以来、研究課題として取り組んでいるのは「学問は何の役に立つのか」という事です。この課題の答えは自然科学では自明で、「生活をより便利にする事」とまとめられると思われます。私が課題としているのは、自分の専攻である教育学も一翼を担う、文系の学問です。

上の課題にアプローチするための足場として注目しているのが「国学」という学問です。この２、３年、講義の行われない３月には毎年、「国学」に関する資料や文献を求めて各地に赴いております。昨年３月には、静岡県の浜松市で賀茂真淵という国学者の資料を調べました。この地での調査の結果、賀茂真淵と本居宣長が三重県松阪市（宣長の本拠地）で会見していた（「松坂の一夜」と呼ばれています）事を知り、その足で三重県まで調べに行きました。１つの調査がまた次の調査に繋がっていくという、非常にエキサイティングな調査となりました。

本居宣長の本拠地であった松阪市は、有名な伊勢神宮のお膝元とも言えるような場所に位置しています。お伊勢参りに向かう人々の流れと、日本古来の思想を体現する伊勢神宮のお膝元という特別な要因が、日本古来の思想を明確なものにしようという追い風になったのかと感じさせられました。

国学は神社とのつながりが強いのではと考え、今年の３月には、伊勢神宮と並び称される出雲大社に赴きました。確信があった訳ではなかったのですが、国学に関わる事柄が何かしら見つけられるだろうという見通しのもとでの選択でした。この予想はピタリと命中し、出雲大社歴史博物館見学の折に、島根県の津和野町というところにかつて藩校が開かれており、著名な国学者を輩出していることを知りました。その足でそのまま、津和野に向かいました。津和野は古の趣の残る小さな町でしたが、ここの藩校であった「養老館」からは、国学者の他に、文豪森鴎外や思想家の西周、さらには初代の札幌市長であった高岡直吉などが輩出されておりました。

思いがけず津和野と札幌の接点が見つかりましたが、直吉の弟である高岡熊雄もまた札幌農学校で学び、さらには北海道帝国大学の3代目総長も務められております。北大農学部には今でも高岡熊雄の銅像が鎮座しております（この情報は北大農学部農業経済学科ご出身の平岡先生から教えていただきました）。

研究の上では実りの多い出張でしたが、「食」の面でも実りがありました。津和野では、50年以上生きてきて初めてイノシシの肉をいただくことができました。野生の肉独特の歯応えはありましたが臭みなどは全くなく、高級感のある鴨肉寄りの豚肉という感じでとても美味しかったです。

魔法少女はミライの夢をみるか

芸術学部 美術学科 講師　島名　毅

「魔法少女」が日本のアニメ史に登場して今年で半世紀になります。突然、何を語りはじめたんだ!?とお思いでしょうが、せっかくの記念すべき年。魔法少女と社会との話にお付き合いください。

元祖魔法少女はアメリカの実写ドラマ「奥さまは魔女」の影響を受け1966年に発表された「魔法使いサリー」です。当時の魔法少女の主流は、魔法の国から人間界にやって来た女の子というものであり、厳密には人間ではありませんでした。ヒロインは不思議な力を行使し、問題を解決するというのが基本的なスタイルで、アメリカンカルチャーに憧れた当時の日本を色濃く反映するものでした。

80年代に入ると、バブル景気の胎動とともにスタジオぴえろ4部作。俗にいう「魔法少女シリーズ」が次々に発表されます。最近、「魔法の天使クリィミーマミ」の30周年記念イベントが行われていましたので、見知っている人も多いのではないでしょうか。彼女らは魔法の力を授かったひとりの人間であり、普通の女の子が魔法の力で大人の姿に変身することにより夢を叶えていくのですが、その無邪気な姿は好景気に浮かれ、叶えられない夢はないといっているかのようです。

90年代に入りバブル景気から一転、失われた20年に突入すると同時に現れたのが、戦う魔法少女「美少女戦士セーラームーン」。夢は唱えるものではなく、戦い勝ち取るもの、という考え方が支持されるようになります。これは85年に施行された男女雇用機会均等法から数年経ち、女性の社会進出が進んだことも少なからず影響していることが考えられます。

世紀末から2000年代に入る頃になると、PCとインターネットの普及とともに、テレビアニメーションはセル画からデジタル作画へと移行することになります。インターネットの多様性は、温故知新的に魔法少女を再活用するだけでなく、様々な要素を結びつけ、ADSLサービス開始時に「カードキャプターさくら」、ADSL全盛期に「ナースウィッチ小麦ちゃんマジかるて」、光サービス開始時に「リリカルなのはシリーズ」、「プリキュアシリーズ」と現在に至るまで続く、息の長いシリーズの雛形が生まれることになりました。

そして2010年代。時に夢を見、戦い、勝ち取ってきた魔法少女はついに絶望します。その象徴とも言える台詞が、「みんな死ぬしかないじゃない！」魔法少女のテンプレートを継承しつつも、現実社会の醜さを描いた「魔法少女まどか☆マギカ」は社会現象にまでなりました。

さて、駆け足で時代を象徴する魔法少女たちを取り上げて来ましたが、このように彼女らは常に時代とともにありました。そしてこれからの未来もそうあり続けることでしょう。現実に絶望した彼女らは今後どのような道を歩むのでしょうか。それはきっと遠くない日本のミライのお話です。

ファンの中でも希少な
初版「ティロフィナーレ本」
（蔵：島名）

後期学費納付は
9月15日(木)までに

平成28年度学費後期分は、本号に同封の振込用紙により、9月15日㈭までに、最寄りの銀行から納付をお願いいたします。
法人本部財務課 TEL.011-742-8800

学内広報誌「マイトリー」は、８月と３月に発行し、本学学生の保護者に送付しています。在学生のみなさんにおかれましては、学生食堂・パンフレットラック等、学内所定の場所に設置していますので、ご自由にお持ちください。
本学ホームページでも公開しています。

学内広報誌
maitri マイトリー　No.83

編集／広報委員会
委員長　井手 詩朗
委　員　黒山 映　河野 泰幸　今 義典　小町谷 圭
島名 毅　平岡 祥孝　森 雅人　清水 郁太郎
植田 教仁　遠藤 祐人　横尾 亜海

発行／平成28年８月８日
札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部
同 教育後援会
〒065-8567
札幌市東区北16条東9丁目1番1号
Tel.011-742-1651　Fax.011-742-1654
http://www.sapporo-otani.ac.jp/

SAPPORO OTANI GAKUEN
札幌大谷大学
札幌大谷大学短期大学部